

一般社団法人東京国際金融機構(FinCity.Tokyo) ホームページの改修について

2025年2月10日
FinCity.Tokyo事務局

ホームページ改修の経緯・背景

- 一般社団法人東京国際金融機構(通称:FinCity.Tokyo)(以下、「当機構」という。)のホームページ(以下、「HP」という。※)は、当機構創設から現在に至るまで、当機構の活動内容等を発信するための重要なツールとして機能してきた。
- 現在稼働しているHPは2019年に構築されたもので、2024年度に一部レイアウト等の軽微な修正を実施したものの、現在に至るまでの間、抜本的な改修・見直し等を行われていない。
- 海外金融関係者等に対し、当機構の活動内容や金融都市・東京の魅力や強みなどを適時適切に、効果的に発信するためには、掲載コンテンツ・情報の見直し、再検討が必要である。
- また、現状のHPには訪問者の視認性・操作性・検索性など、ユーザビリティが十分でない部分が散見されるほか、運用面においてもCMSの機能不足等により当機構事務局の負担となっているなどの課題がある。
- ついては、委託によりHPの改修を行うことで、デザイン・レイアウトなどのビジュアル面の改善及びCMS・保守管理業務などの運用面の効率性向上等を図る。

※当機構HPのURL

<https://fincity.tokyo/>(日本語)

<https://fincity.tokyo/en/>(英語)

HP改修の目的・ゴール

- 「官民連携の国際金融プロモーション組織」としての当機構の性格にかんがみ、海外金融関係者等に対し、当機構の活動内容や金融都市・東京の魅力、強みを適時適切に、効果的に訴求・発信するためのコンテンツの充実を図る。
- 当機構HP訪問者に効果的に訴求するためのデザイン等のビジュアル面の見直し、HP訪問者の視認性・操作性等のユーザビリティの向上を図る。
- SEO対策を改善・強化し、検索性の向上を図る。
- CMSの改修、保守管理業務の見直し等を通じて、当機構事務局が行っているHP更新業務のフローに合わせた最適化、操作性・効率性等の向上を図る。

委託業務の概要

【委託期間・金額等】

- 委託期間：契約締結日の翌日～2026年3月31日(稼働開始日は別途協議)
- 委託金額：3,000万円(税込) ※全ての委託業務内容に係る経費が含まれる。
- 選定方法：企画競争入札(プロポーザル方式)
- 評価：提案内容及び提案価格を総合的に判断し、契約候補者を選定
- 納品物等：契約期間満了までに改修を完了し、完了報告書、操作マニュアル等を提出する。
- 支払方法：当機構による納品物の確認完了後、速やかに支払う。

【審査方法について】

- 「提案書」を3月3日(月)17:00までに当機構事務局宛に提出すること
- 別途日時を指定する審査会において、提案内容等に関する質疑応答を実施する。
- 提案書の形式:PDF形式
- 提出先: contact@fincity.tokyo

提案要件

「提案書」には、以下の内容を含めること。

1. 委託金額
2. 「当機構HP改修計画書」

「当機構HP改修計画書」には、以下の項目を記載すること。

1. 海外金融関係者等に効果的に訴求するためのコンテンツの提案
2. HP訪問者に効果的に訴求するためのデザイン、ビジュアルに関する提案
3. HP訪問者の視認性、操作性、検索性等のユーザビリティ向上に関する提案
4. SEO関連の改善・強化に関する提案
5. CMSの機能向上に関する提案
6. 保守管理業務の見直しに関する提案
7. 改修スケジュール
8. ベンダーの体制

提案を求める事項(1/2)

1. 海外金融関係者等に効果的に訴求するためのコンテンツの提案

「官民連携の国際金融プロモーション組織」としての当機構の性格にかんがみ、海外金融関係者等に対し、当機構の活動内容や金融都市・東京の魅力、強みなどを、時機に応じて効果的に訴求・発信するためのコンテンツを複数提案すること

2. HP訪問者に効果的に訴求するためのデザイン、ビジュアルに関する提案

上記1のコンテンツをHP訪問者に効果的に訴求するためのサイトのデザイン、ビジュアル等について、2案以上提案すること

3. HP訪問者の視認性、操作性、検索性等のユーザビリティ向上に関する提案

HP訪問者が、求める情報・コンテンツに容易かつ迅速にアクセスできるようにするため、視認性、操作性、検索性等の向上に向けたレイアウトの工夫など、ユーザビリティ向上のための方策を提案すること

提案を求める事項(2/2)

4. SEO関連の改善に関する提案

SEOタグの設置に伴うソース改修やCMS改修等を行うなど、SEO順位の向上を実現するための提案を行うこと。

5. CMSの機能強化に関する提案

CMSの改修等を通じて当機構職員が容易にHPを更新を行えるようにするなど、HPのメンテナンス性を向上させるための提案を行うこと

6. 保守管理業務の見直しに関する提案

保守管理業務の効率化に資する提案を行うこと。現在、当機構が別途委託している保守運用の内容は変更しないことを前提に提案を行うこと。

その他

- **改修スケジュール、稼働開始日**

本委託の期間内とし、当機構と別途協議すること。

なお、概ね以下のスケジュールを想定している

2025年4月～6月:当機構とともにコンテンツの検討 7月～2026年3月:改修作業

また、改修が完了したコンテンツ、ページから順次公開するなど、段階的な稼働開始を行うことを想定している。(例:第一段階公開(2025年12月)、第二段階公開(2026年3月))

- **開発言語や手法**

以下のとおりとすること。

1. プログラミング言語 : PHP、HTML、CSS
2. データベース : MySQL

- **ベンダーの体制**

プロジェクトマネージャー1名を含む複数名で改修を行う体制とすること。

- **運用・保守**

現在、当機構が別途委託している保守運用の内容は変更しないことを前提に提案を行うこと。

- **サーバー**

現在、当機構が別途契約しているサーバーは変更しないことを前提に提案を行うこと。

業務履行にあたっての留意点(1/2)

- 本事業の企画・運営にあたっては、無理のないスケジュールを立案の上、適切な進行管理を行い、期限を遵守するとともに、確実に業務を執行すること。
- 本事業を円滑に推進するため、事業の実施方針や進め方、技術的対応等について、当機構と十分に調整を図るとともに、当機構から申し出があった場合には、速やかに本委託業務の進捗状況を報告すること。
- 契約金額には本事業の業務の履行にかかる一切の費用を含むものとし、金額面で実現可能性のない提案は行わないこと。
- 本事業の提案・実施に当たり知りえた情報(本仕様書の内容及び中期事業計画の内容を含むがこれらに限られない)については、他の目的で使用し又は第三者に開示もしくは漏洩してはならないものとする。本事業終了後も同様の取扱いとする。

業務履行にあたっての留意点(2/2)

- 契約候補者の選定にあたっては、提出された提案書を基に書面審査を行い、その後必要に応じて当機構の指定する企業について審査会を実施する。審査会において質疑応答を行い、提案内容、提案価格等を総合的に勘案して契約候補者を決定する。
- 本事業は、当機構の令和7年3月の理事会にて、当機構の事業計画が承認され、かつ東京都の令和7年度歳入歳出予算が、令和7年3月31日までに東京都議会で可決された場合において、令和7年4月1日に確定させるものとする。
- 今後のスケジュールについては、以下のとおりとする。なお、スケジュールは現時点のものであり、変更する可能性がある。

【今後のスケジュール】

2月10日(月)～3月3日(月)17時:RFP公示

3月3日(月)17時:提案書等提出期限

3月4日(火)～3月13日(木):契約候補者の選定

4月1日(火):契約締結

権利の帰属

- この仕様書に基づく業務により作成された作成物に係る著作権の全ては、当機構に帰属するものとする。受託者は、当機構及びその指定する者に対して成果物の著作権者人格権の行使をしないこと。
- 作成等に当たり、第三者の著作物を利用する場合には、当該第三者から受託者が適切な許諾を得ておくこと。なお、委託完了後も当機構が無償で著作物を利用できるようにすること。
- 作成等に当たり、他者の著作権を含む知的財産権、肖像権その他のいかなる権利も侵害しないこと。万一他者の権利に抵触した場合は、受託者の責任と費用をもって適正に処理すること。

<問合せ先>

一般社団法人東京国際金融機構(FinCity.Tokyo)

メール:contact@fincity.tokyo

審査要領

1. 別紙記載の審査項目について、審査員が採点を行う。
2. 各審査員は、採点の合計得点が最も高い提案者に投票を行い、得票数が最も多い提案者を契約候補者とする。
3. 得票数が最も多い提案者が複数あるときは、全審査員の採点を合計した総合計得点が最も高い提案者を契約候補者とする。
4. 上記3の場合で、総合計得点も同一の提案者が複数あるときは、当該提案者の中から、審査委員長が契約候補者を選定する。
5. 契約候補者と契約できない事由が生じたとき(辞退など)は、当該候補者を除く提案者について、上記と同様の投票を行い、得票数が最も多い提案者を契約候補者とする。
6. 審査員の採点の平均が「2」未満の審査項目がある提案者は、契約候補者としなない。提案者が一者のみの場合も同様とする。

契約候補者選定にあたって評価する事項、点数等

評価項目(各項目5点満点で採点)	評点	ウェイト	配点
①ホームページ制作に関する経験や知見	1～5	×1	5
②海外金融関係者等に効果的に訴求するためのコンテンツの提案 (具体性、実現可能性等)	1～5	×4	20
③HP訪問者に効果的に訴求するためのデザイン、ビジュアルに関する提案 (具体性、実現可能性等)	1～5	×4	20
④HP訪問者の視認性、操作性、検索性等のユーザビリティ向上に関する提案 (具体性、実現可能性等)	1～5	×4	20
⑤SEO関連の改善に関する提案(具体性、実現可能性等)	1～5	×1	5
⑥CMSの機能強化に関する提案(具体性、実現可能性等)	1～5	×4	20
⑦保守管理業務の見直しに関する提案(具体性、実現可能性等)	1～5	×1	5
⑧そのほか評価すべき点(実施体制、金額等)	1～5	×1	5
合計点	—	—	100

親族関係に関する申告の要請

- 貴社の役員又は役員以外で本件への応募の意思決定に関与した方に、一般社団法人東京国際金融機構の役員(理事及び監事)との親族関係があるときは、契約候補者となった場合、その旨の申告をお願いいたします。
- 申告すべき「親族」の範囲は「配偶者、生計を同一とする者(未成年者の子を含む)」を最低限とし、それ以外の親族についても、知りうる限りにおいて該当があれば申告いただきます。
- 親族関係の有無を理由として、審査において不利益な取扱をすることはありません。